

一般社団法人佐賀青年会議所 2025年度基本方針	
オープンコラボレーション委員会 委員長 川代 聖人	
委員会 スローガン	WideOpen～連携で広がる可能性～
委員会 基本方針	第74回全国大会佐賀大会に向けて行政、各関係団体をはじめ様々な外部団体との連携を図り大会成功に向けて活動し、大会をきっかけに、更なる地域の活性化と持続可能なまちづくりを推進します。
委員会 設置背景	佐賀市やその周辺の地域では、人口減少や少子高齢化により、地域社会の活力を下支えしてきた若者が減ってきており、そのことによるまちの賑わいの衰退や、経済の停滞が懸念されています。そういった中で、2025年10月に、第74回全国大会佐賀大会が開催されることから、この大会を通して街や住み暮らす若者により好循環が与えられるような事業を行う必要があります。
委員会 設置目的	佐賀市やその周辺の地域の未来を見据えた持続可能な発展を実現することで、地域の課題に対して積極的にチャレンジし、行政や外部機関との連携を通じて、地域全体の活性化と共生を図り、佐賀市やその周辺の地域が魅力的で住みやすい街として成長し続けることを目指します。
委員会 事業概要	1.全国大会の主管記念事業の企画・準備
	全国大会の主管事業の企画や課題を各関係機関と実現に向けて協力していく。主管記念事業に関しては、全国のLOMメンバーや、県民に向けても佐賀青年会議所の魅力を発信して認知度を上げていきます。
	◆パートナー (1)佐賀県、県内各市町(協働) (2)各種団体、企業(協働による協力) (3)(公社)日本青年会議所全国大会運営会議 (4)(公社)日本青年会議所九州地区協議会 (5)(公社)日本青年会議所九州地区佐賀ブロック協議会 (6)(一社)福岡青年会議所 (7)(一社)神戸青年会議所 (8)佐賀県民(包括連携先の学生を含むボランティアの方々)
	2.5月例会の企画運営
	全国大会の主管事業について、LOMメンバーや関係団体との具体的な意見交換を行い、実現に向けた推進力を高める例会を実施します。また、事業を通じて青年会議所のブランディングを強化する仕組みを構築します。
	◆パートナー (1)佐賀青年会議所シニア・クラブ (2)佐賀県、県内各市町(協働) (3)各種団体、企業(協働) (4)佐賀県民(包括連携先の学生を含むボランティアの方々) (5)(公社)日本青年会議所九州地区佐賀ブロック協議会
	3.12月例会・卒業生を送る会の企画運営
佐賀青年会議所の本年度の活動の総括として、一年を締めくくるとともに、次年度の運動に展開し、卒業生を送る会では、佐賀青年会議所の活動に一身を捧げて過ごしてこられた卒業生へ感謝の気持ちを伝えるとともに、卒業をされてからも一層繋がりを保持していただくためにも、思い出に残る例会・卒業生を送る会を開催します。	
◆パートナー (1)該当なし	
その他 事業計画	厄入厄晴(2月) 裸ん行(2月) 九州コンファレンス(延岡大会)参加者への支援(8月)
拡大目標	委員会5名(全体25名)